

コンバットパトロール：ティラニッド

ヴァルデンガスト群集団

このティラニッド・ウォリアーの大群は、ヴァルデンガスト・ラインでの熾烈な戦いののち、〈帝国〉の学者たちによって第一の脅威として分類されており、これまでに人間の獲物たちを無数に殺戮してきた。この獰猛な異種族は、多数の個体でありながら一つの実体であるかのように戦いへと雪崩れ込む。そして高速で敵との間合いを詰めると、恐るべき生物兵器を浴びせ、あるいは手足を引き裂いてゆくのだ。

このコンバットパトロールは、以下のユニットで構成されている：

- A “ヴァルデンガストの恐怖”**
(1 体)
 - この兵は以下のウォーギアを装備している：
プライムタロン。
- B サイコファージ**
(1 体)
 - この兵は以下のウォーギアを装備している：
精神碎屑の噴流、鉤爪&触手顎。
- C ターマガント**
(20 体)
 - 各兵は以下のウォーギアを装備している：
フレッシュボーラー、キチン質の爪牙。
- D バーブゴート**
(5 体)
 - 各兵は以下のウォーギアを装備している：
バーブランチャー、キチン質の爪牙。
- E フォン・ライアンズ・リーパー**
(3 体)
 - 各兵は以下のウォーギアを装備している：
リーパーの鉤爪。



フレッシュボーラー



ターマガント



C

E

B

D

A

C

コンバットパトロール：ティラニッド ヴァルデンガスト群集団

アビリティ

ヴァルデンガスト群集団を使用するために必要なデータシートは、次のページに収録されている。これらはコンバットパトロール形式のバトルを行なうためにデザインされたものである。ユニットのデータシートには、そのユニットが有しているすべてのアビリティが記載されている。これには、各ユニットのデータシートで参照されている陣営アビリティ『シナプス』が含まれる。また『歪みを侵食する影』のアビリティも使用できる。これらのアビリティについては、以下に記載している。

シナプス

ある種のティラニッド個体はシナプス結節点や中継ノードとして機能し、群衆艦隊の強固なる意志を部分的に伝達する。それによって群れが備える本能を上書きし、大量の戦闘個体を統制された単一の有機体のごとく戦場に展開する。

自軍側ティラニッド・ユニットが1体上の味方シナプス・兵の6mv以内に収まっている間、そのティラニッド・ユニットは自軍のシナプス範囲内に配置されているものとして扱われる。自軍ティラニッド・ユニットが戦闘ショックテストを行なう際、その自軍ユニットが自軍側シナプス範囲内に収まっているならば、そのテストにおいて2D6の代わりに3D6をロールする。

歪みを侵食する影

ティラニッドは群衆艦隊のサイキック的信号で戦場を飽和させる。それは冷たく異質な波動であり、獲物の精神を蝕み、極めて強固な勇気すらも圧殺してしまう。このような理解不能の恐怖に相対した時、多くの者は狂気に陥るか、神経系に深刻な損傷を負うことになるだろう。

バトル中1回限り、いずれかのプレイヤーの指揮フェイズにおいて、このアビリティを有する1個以上の味方ユニットが戦場に存在しているならば、自軍は『歪みを侵食する影』を発動できる。発動した場合、戦場に存在する各敵ユニットは戦闘ショックテストを行なわなければならない。

強化

自軍側ティラニッド・プライム有翼種・兵は自軍のウォーロードであり、『精神の帷帳』の強化を持つ。この強化を『興奮分泌物』に変更してもよい。

強化 1

精神の帷帳

奇怪な神経共生生物が、この生物の頭蓋骨内にある脳に潜り込んで、身をくねらせて進んでいく。それは局所的な精神破砕の集中砲火を放ち、近くにいる獲物に恐怖や極度の不快感、幻視を引き起こす。この卑劣な怪物に狙いを定めて、正確に一撃を与えることが生き残る道であった者は、たちまちのうちに混乱と痛みによって生存本能を失っていく。武器は震える手から滑り落ち、獲物はよろめきながら後退していくのである。

装備者は『単独工作員』アビリティと【スペシャルセーブ値】4+を持つ。さらに、装備者を対象とする白兵戦攻撃は、ヒットロールに-1の修正を受ける。

または

強化 2

興奮分泌物

胸腔内に埋め込まれた生物インプラントを振動させることで、この生物個体は近くにいる戦闘個体の毒腺から、高酸性分泌物を大量に放出させることができる。装甲も肉体も、その突発的な劇毒散布により泡立つように消えていく。

ターン中につき1回、装備者の6mv以内にいる味方ティラニッド・ユニットが射撃または白兵戦攻撃を行なう際、装備者はこのアビリティを発動できる。発動した場合、そのフェイズの終了時まで、その味方ユニット内の兵が装備している武器の【貫通値】は1ポイント向上する。

副次目標

自軍は『アルファ異種族個体』の副次目標を使用する。この副次目標を『キチン質の氾濫』に変更してもよい。

副次目標 1

アルファ異種族個体

このアルファ個体は、異種族の力たる群衆意識体につながっており、その意志を伝達する。その異種族個体を取るあらゆる行動も、残忍な殺戮も——大きかれ小さかれ——彼らを銀河の覇者たる捕食者たらしめる。

各フェイズの終了時、そのフェイズ中に自軍側ティラニッド・ブライム有翼種・兵が敵兵を1体以上撃破しているならば、自軍は4VPを獲得する。

または

副次目標 2

キチン質の氾濫

捕食型戦闘個体のティラニッドは本能に駆られ、次から次へと押し寄せては敵を引き裂いて、圧倒していく。そのような敵に防衛線を突破され、退路を絶たれたならば、死を覚悟せねばならぬだろう。

自軍側ターン終了時、敵軍側初期配置ゾーンの6mv以内に存在する作戦目標マーカーを自軍側が1個以上確保しているならば、自軍は5VPを獲得する。

策略

以下の策略を使用できる：

超絶反応速度

ヴァルデンガスト群衆団 - 戦闘戦術

人間離れた反応速度と、強靱な筋力の伸縮によって、戦闘個体は敵の攻撃を交わしていく。

タイミング：敵軍側射撃フェイズ中または白兵戦フェイズ中、敵ユニットが攻撃対象を選択した直後。

対象：攻撃側ユニットによる1回以上の攻撃の対象として選ばれた自軍側ティラニッド・インファントリー・ユニット1個。

効果：そのフェイズの終了時まで、その自軍側ユニットを対象とする攻撃のヒットロールは-1の修正を受ける。

貪欲なる強襲

ヴァルデンガスト群衆団 - 戦闘戦術

肉薄せし距離で獲物を引き裂くのか、遠距離から肉食性または酸性の発射体を降らせて敵を死に至らしめるのか、ティラニッドが振るうあらゆる暴力は、敵対者をバイオマスに変えて群れの糧にするためのものである。

タイミング：自軍側射撃フェイズ中または白兵戦フェイズ中。

対象：このフェイズ中に、まだ白兵戦や射撃を宣言していない自軍側ティラニッド・ユニット1個。

効果：そのフェイズの終了時まで、その自軍側ユニット内の兵が自身の最も近くにいる攻撃可能な対象に攻撃を行なう際、そのヒットロールを何個でもリロールできる。

あふれんばかりの個体群

ヴァルデンガスト群衆団 - 戦略的機動

いくらでも代わりのきく、その数知れぬ新たなターマガントの群れが、次々と戦場に雪崩れ込んでいく。

タイミング：自軍側移動フェイズの増援ステップ中。

対象：自軍側ターマガント・ユニット1個。この策略は、そのユニットがすでに全滅していても発動できる。

効果：その自軍側ユニットが全滅していないならば、そのユニットにD6体の兵が復帰する。それ以外の場合は、全滅したユニットと同一の、2D6体の兵で構成された新しいユニットを戦略的予備戦力に配置する。

“ヴァルデンガストの恐怖”

移	耐	防	傷	統	確
12"	5	4+	6	7+	1



コンバットパトロール・データシート

空中展開に適応したティラニッド・プライム “ヴァルデンガストの恐怖” は、アルファ戦闘個体としての身体およびシナプス面での頑健性をすべて兼ね備えながらも、皮革質の巨大な翼による凄まじい機動性を有している。この個体は敵中に降下し、標的が死体の残骸と逃げ惑う獲物だけになるまで破壊をもたらす。

白兵戦武器	射程	回	接	攻	貫通	ダ
プライムタロン	白兵戦	6	2+	6	-1	2

アビリティ

コア：縦深攻撃

陣営：歪みを侵食する影、シナプス

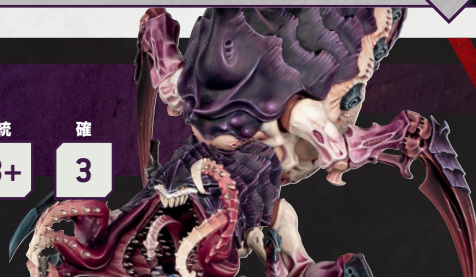
最期の一撃：この兵が白兵戦攻撃によって撃破された場合、そのフェイズ中にこの兵がまだ白兵戦を行っていないならば、D6を1個ロールせよ。ロール結果が4+ならば、この兵をゲームから取り除かない。この撃破された兵は、攻撃側ユニットが白兵戦攻撃を完了した後、白兵戦攻撃を行なうことができる。その白兵戦攻撃の完了後、この兵はバトルから取り除かれる。

属性キーワード：インファントリー、キャラクター、飛行、グレート・ディヴァウアー、シナプス、先遣侵攻個体、ティラニッド・プライム有翼種、“ヴァルデンガストの恐怖”

陣営キーワード：ティラニッド

サイコファージ

移	耐	防	傷	統	確
8"	9	3+	10	8+	3



コンバットパトロール・データシート

この怪物は驚異的な速度で戦闘へと突入する。そして行く手に存在する獲物を呑み込んでゆくが、特に好むのはサイキック能力を持つ生命体である。この個体が非物質的エネルギーを代謝するメカニズムは不明であるが、標的の精神と魂を焼却するサイキック腐食性の塵灰を噴射することができる。

射撃武器	射程	回	射	攻	貫通	ダ
精神碎屑の噴流 [遮蔽無効、噴射]	12"	D6	-	6	-1	1

白兵戦武器	射程	回	接	攻	貫通	ダ
鉤爪&触手顎 [サイカー特効 4+、会心ウーンズ]	白兵戦	D6+1	3+	6	-1	2

アビリティ

コア：恐るべき最期 1、痛みを知らぬ者 5+

陣営：シナプス

狂食：この兵が初期兵数未滿のユニットを対象として白兵戦攻撃を行なう際、ヒットロールに+1の修正を加える。その対象が半壊状態であった場合、さらにウーンズロールにも+1の修正を加える。

属性キーワード：モンスター、グレート・ディヴァウアー、収穫個体、サイコファージ

陣営キーワード：ティラニッド

ターマガント

移	耐	防	傷	統	確
6"	3	5+	1	8+	2



コンバットパトロール・データシート

巨大な群れで攻撃を行うすばしっこい捕食獣のターマガントは元々、群衆艦内部の通路を移動し、侵入者を狩るために作り出された個体である。ターマガントは集中射撃で敵を苦しめ、敵の数を削りながらも常に敵を側面から包囲しようとする。

射撃武器	射程	回	射	攻	貫通	ダ
フレッシュボローラ [アサルト]	18"	1	4+	5	0	1

白兵戦武器	射程	回	接	攻	貫通	ダ
キチン質の爪牙	白兵戦	1	4+	3	0	1

哨戒分隊

戦闘陣形の宣言ステップ開始時、いかなるユニットも配置される前のタイミングで、このユニットを2個に分割してもよい。その場合、各ユニットはそれぞれ兵が10体となるように分割する。

アビリティ

陣営：シナプス

忍び寄る恐怖：ターン中1回限り、敵ユニットがこのユニットの9mv以内で通常移動、全力移動、退却移動を終了したタイミングで、このユニットが1体以上の敵ユニットの接敵範囲に入っていないならば、このユニットは最大D6mvまでの通常移動を1回行うことができる。

属性キーワード：インファントリー、バトルライン、グレート・ディヴァウアー、無尽蔵の大群、ターマガント

陣営キーワード：ティラニッド

バーブゴート

移	耐	防	傷	統	確
6"	4	4+	2	8+	1



コンバットパトロール・データシート

たとえ生き物であろうと、バーブゴートはもはや兵器に過ぎない。その肉体とバーブランチャーは背中に張り付いて神経瘤に美食う寄生虫の意志に隷属しており、その寄生虫の脈動が宿主である彼らを戦場へと駆り立てる。一斉射撃によって放たれたキチン質の棘は、筋肉の急激な痙攣によって鋭い投射体を放ち、付近にいた犠牲者を足止めする。

射撃武器	射程	回	射	攻	貫通	ダ
バーブランチャー [プラスト、ヘヴィ]	24"	D6	4+	5	0	1

白兵戦武器	射程	回	接	攻	貫通	ダ
キチン質の爪牙	白兵戦	1	4+	4	0	1

アビリティ

陣営：シナプス

妨害砲撃：自軍側射撃フェイズ中、このユニットが射撃を行なった直後、それらの攻撃が1回以上ヒットした敵インファントリー・ユニットを1個選択せよ。次の敵軍側ターン終了時まで、その敵ユニットは混乱状態になる。ユニットが混乱状態である間、その【移動力】は-2の修正を受ける。また、その全力移動と突撃ロールは-2の修正を受ける。

属性キーワード：インファントリー、グレート・ディヴァウアー、バーブゴート

陣営キーワード：ティラニッド

コンバットパトロール・データシート

フォン・ライアンズ・リーパー

移	耐	防	傷	統	確
10"	5	4+	3	8+	1
6+					スペシャルセーブ値



フォン・ライアンズ・リーパーは隠密能力に優れた狩人にして奇襲者であり、その俊敏性は混み入った地形において特に致命的なものとなる。かれらはあたかも生ける地雷であるかのように重要地点に身を潜め、最大の損害を与えるべく待ち構える。そして絶好のタイミングと見れば突如出現し、猛烈な勢いで周囲のあらゆる者を虐殺するのだ。



白兵戦武器

リーパーの鉤爪

射程

白兵戦

回

6

接

3+

攻

5

貫通

-1

ダ

1

アビリティ

コア：先手、浸透戦術、隠密能力

陣営：シナプス

跳躍の一撃：たとえこのフェイズ中に既に他のユニットに対して発動していた場合でも、自軍はこのユニットを対象として『英雄的介入』戦略を消費コスト OCP で発動できる。

属性キーワード：インファントリー、グレート・ディヴァウアー、先遣進攻個体、フォン・ライアンズ・リーパー



陣営キーワード：ティラニッド